

記入例

子どものための教育・保育支給認定申請書兼
こども園・保育所等入園申込書（2号・3号認定用）

新規 継続・変更

まんのう町長 殿

令和 6 年 12 月 15 日

子どものための教育・保育支給認定及びこども園・保育所等への入園については、入園案内の内容を了承し、次のとおり申し込みます。また、申込書に記入している全員について、町民税課税台帳、住民基本台帳及び福祉情報の閲覧を事務担当者に委任します。さらに、その情報に基づき決定した利用者負担額について、こども園・保育所等に対して提示することに同意します。

なお、虚偽の届出をした場合や、必要書類を提出しない場合は、保育の利用を解除（退所）されても異議ありません。

保護者住所	(〒 766 - 0022) まんのう町 吉野下430番地		
保護者氏名	満濃 太郎	連絡先	(日中に連絡のつく電話番号) 090-5678-1234 (児童との続柄: 母)

転入前住所	(2年以内にまんのう町に転入された方のみ記入)	令和 7 年 4 月 1 日時点の年齢
-------	-------------------------	---------------------

(ふりがな) 児童氏名	(まんのう はなこ) 満濃 花子	4 / 1 時点の年齢	1 歳	性別	出生順位
		平成・令和 5 年 5 月 1 日生	男 女	第 3 子	

第1希望	〇〇〇こども園	希望理由:	(家から近いため)
第2希望	□□□保育園	希望理由:	(延長保育をしているため)
第3希望	△△こども園	希望理由:	(家から近いため)

期間	令和 7 年 4 月 1 日 ~ 令和 8 年 3 月 31 日まで
----	------------------------------------

状況 (兄弟姉妹と同時申し込みの場合、以下の欄はいずれかの申込書に記入していただければ構いません。)

(ふりがな) 氏 名	児童との続柄	生年月日	勤務先 (職 業)	障害・疾病の有無 (有の場合具体的に)	備考
満濃 太郎	父	令和 5 年 5 月 1 日 58.5.1	(株) 満濃	無・有 ()	県外単身赴任
満濃 花江	母	令和 5 年 5 月 1 日 58.5.1	(有)マンノウ	無・有 ()	育休中
満濃 次郎	祖父	令和 5 年 5 月 1 日 32.5.1	無職	無・有 ()	
満濃 マチ	祖母	令和 5 年 5 月 1 日 34.5.1	無職	無・有 (身障手帳 1 級)	
満濃 三郎	おじ	令和 5 年 5 月 1 日 60.5.1	(株) 満濃	無・有 ()	
満濃 四朗	兄	令和 5 年 5 月 1 日 30.5.1	満濃南小学校入学予定	無・有 ()	
満濃 五郎	兄	令和 5 年 5 月 1 日 2.5.1	満濃南こども園入園希望	無・有 ()	
満濃 花子	本人	令和 5 年 5 月 1 日 5.5.1	〇〇〇こども園入園希望	無・有 ()	

祖父母の氏名 (別居かつ別世帯の祖父母について記入)		生年月日	勤務先 (職 業)	障害・疾病の有無 (有の場合具体的に)	住所
父	祖父	平・昭・大		無・有 ()	町内・町外
父	祖母	平・昭・大		無・有 ()	町内・町外
母	祖父	令和 5 年 5 月 1 日 30.4.1	(株) 仲南	無・有 ()	町内 町外
母	祖母	令和 5 年 5 月 1 日 30.4.1	無職	無・有 (入院中)	町内 町外

保育の利用を必要とする理由 (該当する数字を記入して下さい)	生活保護受給	有 無
--------------------------------	--------	-----

父 (1) 具体的理由 (県外単身赴任)	児童扶養手当 (母子・父子家庭に関する手当) の受給	有 無
母 (2) 具体的理由 (育休中 R7.5.1 復帰予定)		

1. 家庭外労働 2. 家庭外労働 (産休・育休中) 3. 家庭内労働 4. 出産 5. 疾病等 6. 看護介護等 7. 災害 8. 求職 9. 求職 (内定済) 10. 修学 11. その他	※町記載欄: 第 子 (/) 国区分 (全・半・無) 町区分 (全・半・無) 所得割額 (均等割有・均等割無) 町階層 : 国階層 : 利用調整指数: 父: 母: 計:
--	--

※印の欄は記入しないでください。ペン又はボールペンで楷書ではっきりと書いてください。裏面も必ずご記入ください。申込書等の記載内容に変更があった場合は速やかに教育委員会にご連絡ください。(保育料等が変更になる場合があります。)

公立施設は生後6ヶ月を経過した翌月から、私立施設は生後2ヶ月から、最長で年度末まで希望できます。

下記設問で、該当する欄の□にチェック（☑）または、必要事項をご記入ください。

1. 希望施設に入園できなかった場合について伺います。

□空きが出るまで待機する。

☑希望施設以外でも、入園可能な施設があれば入園を希望する。

（通園可能範囲：☑町内・□その他（ ））

2. 兄弟姉妹と同一の施設に入園できない場合について伺います。（申込児童に兄弟姉妹がいる場合のみご回答ください。）

□兄弟姉妹が同一時期に同一施設へ入園できるまでは待機する。

□兄弟姉妹と別の施設でも入園できればよい（ただし、いずれかが入園できない場合は待機する）。

☑1人でも入園できればよい。

3. 現在町外在住で、保育利用希望開始日の前日までにまんのう町に転入される予定の方に伺います。

（ア）現住所（〒000-0000：□□市△△町 番地 ）

（イ）転入の時期（令和 7年 3月 20日）

（備考： 転入予定日は前後する可能性があります。 ）

4. 現在まんのう町在住で、入園後に転居のご予定のある方に伺います。

（ウ）転居予定先（☑町内・□町外）

（エ）転居の時期（令和 7年 9月 中旬日）

※町外に転出される場合、転出した時からこども園・保育所の利用が出来なくなります。

5. 児童の健康上の配慮等について伺います。

障害・疾病やアレルギーの有無、児童の発達で気になるところなどがありましたら、以下の（ ）内に詳しくご記入ください。

卵アレルギーがあり、給食では除去する必要があります。

6. 緊急連絡先をご記入ください。

（ア）携帯電話（父： 090-1234-5678 ）（イ）携帯電話（母： 090-5678-1234 ）

（ウ）他連絡先（ 080-1234-5678(祖母)、0877-12-3456(母職場) ）

7. 保育時間の希望について、該当する欄の□にチェック（☑）してください。

（※ただし、新規入園児の場合、入園後1ヶ月程度はならし保育での保育時間となります）

☑保育短時間（8：30～16：30）

□保育標準時間（公立7：30～18：00 ※ただし、満1歳に満たない児童は8：30～16：30
私立7：30～18：30）

就労時間が変わった場合は、申請により翌月から変更することができます。

※保育標準時間を希望する場合は、就労証明書・保育標準時間認定証明書（同居又は同一世帯の祖父母の証明）などが必要です。就労予定や育児休暇中などの場合は、原則保育短時間での認定となります。